

【「損きりにやたら引っかかるんです・・・」  
という悩みについて考える！」】

⇒編集後記で

~~~~~

どうもゆうです！

さて、昨日はローレンバフェットの投資方法の

「コモディティ企業」について解説しました～～

ちなみにこういう知識を知ってるかどうかで

おそらく生涯資産は 何百万円とか何千万円の世界ではなく、

何億円、何十億円、何百億円・・・の単位で

変わってきてしまうものなので

良かったら是非見てみてくださいね～

【投資したら損する「コモディティ企業」を  
バフェットが見分ける「7つの基準」とは?】（億万長者バフェット学）  
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8042063/buffet3/>

さて、それで  
今日はFXのことについて考えましょう～～

それで、特に最近 読者で色々なスクールに入ってる方で

多い悩みっていうのがあって

それが

**「損きりめっちゃ引っかかってしまいます」**

ていう悩みですね。

**「損きりいれないといけない」**

**つてのはみんな言われて分かってるわけですが**

**いざ、損きりを入れると・・・**

**これ損きりに引っかかりまくってしまう、と。**

**これは最初の頃、結構あるある、ですよ。**

**それでこの解決策、ソリューションって何でしょうか??**

**今日はせつかくの相場が動き出す月曜日ですから、**

**その辺について考えましょう！**

**編集後記で！**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【副島隆彦先生の最近の日本政治言論を見る！】**

⇒ [http://fxgod.net/pdf/soejima\\_201907.pdf](http://fxgod.net/pdf/soejima_201907.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**PDFレポート**

**【マスコミが報じない「吉本興業に天下りをした警察OB 30人」  
について考える！】**

⇒ [http://fxgod.net/pdf/yoshimoto\\_keisatuob.pdf](http://fxgod.net/pdf/yoshimoto_keisatuob.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

(写真37枚あり) 【マレーシア最大級のメガモール  
ミッドバレーに行ってきた】

[http://fxgod.net/pdf/malay\\_megamall.pdf](http://fxgod.net/pdf/malay_megamall.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【なぜ最近マスコミは「軍用地投資」をおおるのか?】

[http://fxgod.net/pdf/gunyouchi\\_toushi.pdf](http://fxgod.net/pdf/gunyouchi_toushi.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【「行動力を上げる裏技」とは?】

<http://fxgod.net/pdf/koudouryoku.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【「20代の4割は童貞」という  
驚愕の統計データについて考える！】

[http://fxgod.net/pdf/20dai4wari\\_doutei.pdf](http://fxgod.net/pdf/20dai4wari_doutei.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【EUのドイツとフランスは  
米ドル決済を使わないINSTEX（インステックス）活用を  
進めていく】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/instex\\_eu.pdf](http://fxgod.net/pdf/instex_eu.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## PDFレポート

【なぜマスコミは芸能人の  
入江さん、宮迫さん間営業問題を  
「プロパガンダ」しているのか？（警察天下り利権）】  
⇒ [http://fxgod.net/pdf/irie\\_miyasako.pdf](http://fxgod.net/pdf/irie_miyasako.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## PDFレポート

【NY ダウが27000ドル超えの中、  
ドル円が107円台の相関現象 について2月のメルマガから考える！】  
⇒ [http://fxgod.net/pdf/ny27000\\_dollar107.pdf](http://fxgod.net/pdf/ny27000_dollar107.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート（コラム）

「私たち人類は実は何も知らない!？」

[http://fxgod.net/pdf/muchi\\_no\\_chi.pdf](http://fxgod.net/pdf/muchi_no_chi.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

メルマガバックナンバーより

【副島隆彦先生と田中研究員の「NHKをぶっ壊す」についての  
最新言論を見る!】

<http://www.fxgod.net/a/groups/8042063/soejima20190718/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【「生産性」をあげると誰でも楽しんで稼げる、という話】

<http://fxgod.net/pdf/seisansei.pdf>



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【FX・Nさんとの「対談音声」が実現しました！】**

**※人気なため募集は一瞬で終了しましたが、  
対談音声は勉強になるかと。**

**■ 1本目の対談音声**

**「FX・Nが負け組から一気にスーパートレーダーに這い上がった  
実経験を暴露します！」**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/fxn1/>

**■ 2本目の対談音声**

**「お金はどうせ増える」（サイクル理論の話）**

⇒ <http://www.fxgod.net/onsei/fxn2.mp3>

(スマホでもお聞きいただけます♪)

【FX N×ゆう 対談音声3本目!】

「サイクル理論ではシナリオで考える! ?  
勝てる人と負ける人の違いとは?」

⇒ <http://www.fxgod.net/onsei/fxn3.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近、というか昔から

ちらほら悩みをいただけてますが、

その中で FX 関係で多い悩みってのがあります。

今日はそれを扱いたいと思いますね～

というのがきつと一部の読者さんだけじゃなくて

多くの方がその悩み持ってるはずなので。

それで最近やはりスクールなんかに入ってる生徒さん、

読者さんで多い悩みが

「損きり入れてるのだけど、

損きりめっちゃ引っかかる」

ってやつですよ。

いわゆる「損きり貧乏」ってやつですが

よく「損きりいれたほうがよい」とは言われるのですが、

というか私もよく FX の記事では レバレッジ利かせる

金融商品なのもありまして、

それは必ず書きますけど、

ただ実際にそこで 損きりラインを入れたら・・・

やたら刈り取られる・・・

ってのはやっぱりあるわけですよ。

私なんかも以前経験したことがあります。

ちなみに、そこでよくあるパターンが もう損きりいれて

とにかく損きりばかり引っかかるから、

そこで 自暴自棄になって、損きりいれなくてトレードして

一気にドカーンと負けるってパターンでして

実はこのパターンで資金溶かす人って多いわけです。

だからやはり結局大事なものは

「どのように損きりラインを入れるか」

っていう問題ですよ。

それで実は最初大多数の人がスクールで

ポジションサイジングとかの基礎を理解した後、

損きりを入れるのだけど

この「損きりかかりまくる問題」に遭遇するわけです。

それで、これは原因は何でしょうか??

今日はその辺を考えて行きたいと思います。

ちなみに最初にまず結論を言ってしまうと・・・

**「日足なんかの大きな足の**

**ライン（ゾーン）付近でトレードしていないから」**

ですよね。

実は、ただこれだけだと私なんかは思ってます。

ちなみに以前にも「ライン周辺だけでトレードすれば

効率が良い」

なんて話は書いてるのだけど、

ただこれって意識、してる人自体きっと少ないんでしょう。

だから意識してる人だけが利益出してるってことですよね。

それで、最近はローレンバフェットの投資哲学を扱ってますが

そこで「バフェットは本音では短期指向の人を軽蔑してる」

くらいの話を書きました。

PDF【資産10兆バフェットは大衆投資家が暴落で焦ってるところで買う】  
(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory1.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory1.pdf)

けどこれって 投資、投機のおそらく本質なんですね。

というのは、上の「損きりにやたら引っかかってしまう」

って人はほとんどが、いやほぼ全ての人が

日足未満の足を使って、トレードしていたりするわけです。



逆に何かのスクールに入ってる生徒さんで

「損きりにやたら引っかかってしまう」なんてのは

日足使ってる人ではあまり出てこない声なわけですね。

ちなみにこれは私なんか色々販売者さんだったり

生徒さんだったりの声を知って、自分で分かってきた統計が

あるのだけど

「お金持ちほど、スイングトレードをしてお金持ちになって」

「貧乏な人ほど、短い足を使って消耗してる」

わけです。

これはFX N の対談音声でも彼が言っていましたよね。

ちなみにバフェットなんかは スーパー長期スイング、だから

キャリートレードっていうんでしょうが

たぶんあの人がしたら日足でさえ短いと言うかもしれない。

ちなみに私なんかはよく海外で色々な投資家にあって

お互い投資対象の情報交換とかよくしてるんだけど、

最近では資産数十億円の規模の投資家さんとかも

ちよくちよく会うけど、

その中で 短期でスキャルやってます、みたいな人は

まず会わないですね。

私も結構色々な投資家さんやトレーダーさんや企業家さんの

友人がいるのだけど、

今まで 裁量のスキルで1億円以上儲かってる人ってのは

会ったことがあるけど

ほんと1人だけです。

ちなみにその人は日本でも目立って

や、くざに脅されたことも多々ある

やり手の経営者だったんだけど

ただ逆にその 脅してきた や、くざ を

嵌めたって昔話があるような人でして・・・（笑）

ちょっとマインドがヤバイ人です。

心臓に毛が生えてる人ですよ。

んでその人は経営者辞めて、それで

今はFXトレードやってるけど、そしてその人だけは

スキャルでガチで儲けてるけど

たぶん・・・普通の人には難しいはずなんです。

(私自身もスキャルだと利益出すの無理と思ってます)

それで実は上の「ストップにやたら引っかかる問題」

ってのは、

大多数の人が、「スキャルかデイトレ」なわけですね。

使ってる足は日足未満です。

逆に日足メインの人はあまりそのような悩みが出ないんですね。

それで、これはどういうことか？っていうと

やはり世界中で日足を見てる人ってのは多いつてのがあるんだけど、

多くの方は1時間足とか15分足とか長くても4時間足くらいで

やったりするわけです。

そして「上の時間足を見ない」ってのがありますよね。

ただこれだとまさに「損きりにかかりまくる問題」が必ず

出てくるわけです。

例えば、日足ではチャンネルが形成されている相場だとしますよね。

そこでそのチャンネルの中を相場が行き来している、という

状況。

日足だとチャンネルのなんとも中途半端に価格があったりする

わけです。

ただ、実は1時間足とか15分足でやってる人ってのは

日足を見ませんから、

その「日足でどう見ても中途半端なところ」で勝負してる

わけですね。

それでストップをどこに置いてるかというと

例えば日足で見れば

チャンネルラインのなんとも中途半端なところで

1時間足だけを見てエントリーしていたりするわけですが

その損きりラインってのも、やはり日足のチャンネルラインの

中にある、なんとも中途半端なところに入っていたりする

わけです。

というか短い時間足だけ見てるとそうなっちゃうわけですね。

んでこれは当然 刈られやすいわけですね。

**FX N なんかがこの前言ってましたが**

**「一番大事なのはストップのポイントをどう置くか」ですよ？**

が、ここでストップのポイントが1時間足だけ見てるような人は

なんとも中途半端なところに入ってるものです。

それは 日足なんかで見ているとチャンネルが形成されてる中の

なんとも中途半端な場所でのトレードだったりする、

わけですね。

それは日足ベースだとなんとも中途半端な、何のラインも何も

ないところですから、



ストップラインが「守られない」わけですね。

例えば価格がストップに到達しそうでも、

日足のライン近辺で勝負していると

その価格に到達しようとしても まるで防衛隊がいるかのように

その価格に到達してくれるのを守ってくれるものですが

日足で中途ハンパなところで勝負してると

守ってくれるものがないので、

ストップにバンバンかかるってのが実は本当のところですよ。

それで・・・これはどうすればいいのか？ですけど

答えは簡単で

**「日足レベルのライン（ゾーン）近辺」で  
入るってことです。**

これがおそらく一番勝率が上がる簡単な方法ですよ。

例えば 日足でレジスタンスを上ブレイクしまして

その後落ちてきました、

そして再度あがりそうです、みたいな状況があったとして、

そこで初めて、エントリータイミング計るために

4時間足とか1時間足の出番になるわけですね。

それでエントリーする際には あくまでも損きりラインってのは

日足ベースを見て入れるわけですが、

なぜその「ライン周辺」でトレードするべきなのかっていうと、

ライン周辺じゃないと日足の場合だとストップまでの

距離が開きすぎるから、ですよ。

ストップまでの距離が200 PIPS とかあったら

トレードしづらいですよ。

それが200 PIPS ストップで利益確定は400 PIPS という

トレードならばいいかもしれませんが、

できればストップは例えば30 PIPS とかに小さくして

利益は300 PIPS を取りたいわけですよ、トレードのときは。

それでそれをやる場合にはどうしても

「日足、週足レベルの ライン（ゾーン）周辺のトレード」

に限定されるわけです。

例えば、以前プライスアクションなんかも学びましたが、

これなんかをあわせて考えますが、

日足レベルで、上記の レジスタンスぶち抜け、

そして戻り、そして再度上がるという動きが出てきたとします。

これは英語で、ブレイク&フック&ゴーって言われる動きなんだけど

ファーストトラックとも言われる。

以前出てくれた野田さんなんかは「リターンムーブ」とも言ってました。

これが大変大事な動きですよ。

そんで、日足だけ見ると問題が出て、

日足のプライスアクションで例えばピンバーが確定した

としても、

それは、損きりまでの距離がやはり100 PIPSとか

時にはあったりするわけです。

だからまず日足でそういう動きを確認するわけですが、

そしてブレイクしてフックして再度上がってくるところで

1時間足とか4時間足を見るわけですよ。

そこで1時間足とかでやはり 何かしらのサインが

例えばピンバーなりが出てたりするわけです。

それでピンバーのエントリー方法ってのは以前に

CMAの案件で学んだ人も多いはずですが

このエントリーの際のストップは「下ひげの下」ですよ？？？

が、これって実は1時間足で設定しちゃいけない、

んですよ。

それでも利益出るかもしれませんが、

本当はさらに精度あげるためには

やはり日足ベースでストップを設定する必要があるわけです。

一応サポレジ転換が日足であった場合、

1時間足に落としてプライスアクションなりのサイン見ますが、

そのストップってのは「日足でもラインの際」にいるわけですから

やはりそのストップはサポレジのゾーンがあったとして

その下に置いたほうがいいわけです。

こうなると、通常の1時間足だけ見てるプライスアクションの

ストップより、

少し広めになるんだけど、

ただここではほとんど、ストップに引っかからなくなるんですね。

なぜか？

というとそれは「日足ベースのライン（ゾーン）の際、周辺ポイント」

だからです。

だからイメージ的には強烈的な「日足防衛隊」みたいのがいて、

その人たちがストップに到達するのを防いでくれたりするわけですね。

それで、効率的なトレードを考える場合、



「けどさ、ストップまでの距離が開いたら、

ストップとリミット（利益確定）のバランス悪くなるよね」

っていう話になるんですが・・・

そう、これが大事な話なんだけど

あくまでもストップは1時間足とかのプライスアクションベースで

入れてて、ストップってのは30 PIPSとか20 PIPS台でいけるんだけど

利益になる場合ってのは、

日足ベースで相場が動いていきますから、

結構150 PIPSとか200 PIPSとか大きな利益確定になりやすい

わけですね。

投資の世界ってのは

**「リスクリワードと勝率のバランス」**

の世界ですけど、

ここでリスクリワードが高く、

例えば1万円損失だけど5万円の利益確定、みたいな

平均損失の割合を保ち、

そして勝率も保つっていうそのバランスが大事な世界

ですよ。

けどここで通常は「リスクリワードと勝率の両方を両立できない」

と「普通は」考えるんです。

例えばリスク1 リワード4のトレードの場合ですと、

1万円の損失設定に対して利益が4万円の設定のトレード

ですよ。

じゃあその際の勝率は??

20%ですよ。

$$100 \div (1 + 4) = 20\%$$

です。

だから、普通に ランダムにさいころなんかで

奇数が出たら買い、偶数が出たら売りってやるとして

それでリスク1 リワード4でOCO注文で入れると

大体勝率は20%くらいになるわけですね。

正確には、証券会社のほとんどはB-BOOKですから

刈り取りが必ずありますから、

もう少し勝率は下がります。

ちなみにちょっと話がずれますけど

証券会社の健全性をチェックする方法がこれでした

サイコロ2つ用意して、そんで目の合計が奇数なら買い、

偶数なら売りをやってみて

それで リスクとリワード1 : 1にしてOCO注文いれて、

それでランダムにトレードを小さい通貨でやるわけですが

それで何十回かやってみて

勝率が48%や47%を明確に切るようなら

その証券会社やバイってことになりますよね。

こうやって確率を使って 証券会社の健全性を調べることは

できますよね。豆知識。

それで、話がずれましたが

とりあえず

## リスク1 リワード4

で設定してるトレードだとして、

そこで勝率は最低でも21%以上は出てないといけない  
わけですね。

ここでランダムにやったら勝率は20%だけど

それを30%、40%、50%にするために

「工夫」するのがトレードの世界ですよ。

ちなみにこれは株なんかも同じで、

株も結局 バフェットなんかはそうやって

株の世界で確率エッジ利かせるのがうまくて、

そのために昨日書いたコモディティ企業とか消費者独占型企业

なんかを見極める方法を使ってるってだけです。

私たちは全て確率に支配される。

それで通常はリスクリワード1 : 4ですと

勝率はランダムにやると証券会社の手数料も考えて

20%いかないくらいですが

が、そこで「確率にエッジ」利かせる必要があるわけですね。

すなわち、「損きりライン」を必ず入れるわけですが

そこで「損きりラインまでの間に 大きな障壁」がないと

いけないっていう考え方があるんです。

ライン（ゾーン）には「強弱」ってのがあって、

例えば 1時間足の ライン（ゾーン）と、

日足の ライン（ゾーン）と

どっちが強いでしょう??

そうです、日足です。

1時間足のサポレジゾーンなんてぜんぜん使えないと言っても

いいかもしれないけど

日足のサポレジはやはり強く機能するわけですよ。



それで仮に1時間足でストップラインを設定できたとしても

やはりストップに設定した価格までの途中に

「日足の強いライン（ゾーン）」があるべきですよね。

これがあると、なかなか一度買いで入っても

ストップに到達する前に

上に跳ね返される回数が増えるんですね。

だから「日足防衛隊」がいるような感じですよね。

そうするとここで リスクリワード1：4で

50万円運用の人でリスク1万円（2%）、リワード4万円としたら

その日足レベルのゾーンの下にストップを置いて

そこに到達したら1万円の損になるように

ポジションサイジングをしていくわけですが

そうすると実はこの1万円の損きりってあまり

起こらなくなってくるんですね。

本来はそこで、リスクリワード1：4ならば

勝率は20%のはずなのに

30%40%50%以上は出たりするわけです。

そうなる結果としては「損きり場所をちゃんと考えたから」

儲かっていくわけです。

それでここで大事なのは「日足とか週足の重要な

ライン（ゾーン）付近でしかトレードしない」

っていう姿勢ですよ。

これをやることで初めて、

「リスクリワードを担保しつつ、勝率を上げられる」

わけでした

確率、勝率にエッジが利いてくるわけですね。

ぶっちゃけ言うと儲かってる人たちはみな

上記のような、似たようなことやってるわけです。

んでこうなるとどうなるか？っていうと

**「トレードできる回数は必然的に減る」**

わけですね。

だって日足の ライン・ゾーン周辺ってことは

その引いたラインとかゾーン近辺になるまで

「待たないといけない」わけですから、

となると当然エントリーチャンスは減るわけですね。

だからそこで**「待つのが仕事」**という言葉が出てくる

わけですね。

だからその待ってる間は証券会社なんかのアラート稼働させて

自分はビジネスなりなんなりして待ってるってのが

大事になるわけです。

それでようやく 日足とか週足レベルのライン・ゾーンに来たら？

ようやく「勝負」ですよ。

このようにすると、やはり「エントリーしても

損きりに引っかかりまくる」ってのはなくなってくるわけですね。

んでこれができるかどうか？ だけなのでしょう、おそらく。

ちなみにこれが株なんかだと バフェットの仕込み方ってのは

またこれからも書いていくけど

何ヶ月も待つことがあります。

本当に「待つことが仕事」になったりするわけですね。

それでこれは「もうポジションもちたくて仕方ない

ポジポジ病」の人はできないことなんだけど、

もうポジポジするのが癖になってる場合はそれは

病気の種類なので（刺激がとにかく欲しくなってる）

やはりそれを認識して 日足とかのベースで

考えられるようにトレードの時間感覚を変えていくってのが

大事なんでしょう。

実はそのために結構良いのが バフェットの株の仕込み方学ぶこと

であつたりもしますよね。

必然的に長期目線が出来てくるんで。

むしろバフェットの投資のやり方を学ぶと

日足でさえ、短くて週足とか月足がメインになるわけです。

だからバフェットのバリュー投資はFXトレードの時間感覚を

修正するためにも役立つと私は思います。

それなので 今「バンバン損切りに引っかかります」と言う人は

間違いなく

日足ベースの大事なラインとかゾーンの周辺とか際の部分で

入っていないってことだから

日足のラインとかゾーン付近で勝負していくってのは

結構普通のことでもあるので、

それを練習するとよいかもしれませんよね。

ちなみに以前それもあって、悩める人には最適だろうと思って

サイクル理論を扱った訳ですが

あのサイクル理論は 週足のプライマリー、

日足のメジャーサイクル

4時間足の4 Hサイクルを使いますけど、

あれは実は必然的に「日足の際」で入るやり方なんです。



それでラインの知識が薄くてもできるっていうやり方で

だから良いだろうと。

ただダウ理論やライン使うにしても

エリオットやらサイクル理論使うにしても

基礎は同じで

**「日足や週足の重要なラインやゾーン周辺で勝負する」**

ってのは一緒ですよ。

なので最近結構 稼げるようになりました～みたいな

人も多く読者さんで出てるけど、

そうじゃない場合はおそらく上のことができていないだけ

なんで、

「日足だけ見る」ってことですよ、

それで日足の「ラインやゾーンの周辺だけで勝負する」

って狩り場を「考える」のが大事になりますよね。

そしてそうなると必然的に ストップのラインが

かなり強いポイントで設定することになるので

勝率も改善されていくって話ですね。

上の話はもう何年も前から書いてる

マルチタイムフレーム分析の話で

私なんかは昔、小林先生っていう方に教わったんだけど  
(ちなみに私の読者さん)

これはすごい大事な考え方ですよ。

だから「日足見る時間増やす」ですよ。

これ結構大事ですね。

ちなみに大体の金持ち投資家たちってのは

月足、週足、日足っていう漢字で表せる足ばっか

見てるものでして、

そこで「日足でラインとかゾーンに近づいてきて

仕掛けるときだけ」

4時間とか1時間とか見るわけですね。

だから「時間足を見る時間」ってのがあって

マルチタイムフレーム分析では

「日足見る時間が一番長い」わけで

それで 仕掛けるときだけ1時間足とか見るわけですね。

これも知っておくといい知識です。

日足も4時間も1時間も15分も見ていたら

頭混乱しますけど

日足見る時間が90%以上、

その下の時間足見る時間が10%未満

みたいな感じだと大局捉えてトレードとか投資できるんで

頭はしっかり整理できるわけですね^^

こういう見方とか話ってあまり世間の人には知らないものですが

やはり知っておいて良い話しですね。

個人的には優れた先生たちにこういうのを  
教わってきたけど今でも役立って資産作ってくれてる知識です。

それでは！

ゆう

追伸・・・それで「日足だとエントリー回数が少ないよ～」

ってなるわけですが

それは別に 大丈夫でして

というのは多くの海外証券では

通貨ペアなどの銘柄が腐るほどあります。

30個、40個、50個とあります、最近は。

さすがに20通貨ペア全てにライン引いて待つのは

結構大変ですけど

ただ通貨ペアとか CFD 先物も含めて

10銘柄くらいライン引くなら出来ますよね。

そうすると、実際はあまりエントリー回数少ないとかの

問題はなくなります。

が、上記のようなトレードだと

利益確定ってのは200 PIPSとか300 PIPSは

ストップ数十 PIPSなのに普通に出てくるので

必然的に利益伸ばす時間が長くなるんですね。

そこで4ポジションも5ポジションも利益伸ばすために

思考力使うのは大変ですから

だからあまり監視通貨ペアもそこまで広げなくても

よくなるんですね。

(さらに3つとか4つとか 通貨ペア持っていると

必ずどれかが相関しているので ヘッジの機能を果たさなくなります)

ということで上に書いたようなやり方を練習していくと

「エントリーしても刈られまくる問題」は

結構あっさり解決してしまうものですので

やはり世の中 知ってるか知らないかの世界ですね。

たぶん上に書いてる内容は人によっては

数百万円の価値がある内容なんだけど、



全ては「確率に自分が都合の良いように歪みを持たせる」

ために上の考え方があるわけで

全ては確率思考なんです。

それでは！

ゆう

追伸・・・それで私がわかっているのが

これは上で書いてるけど

「いざやろうとするとできない」人のほうが多いんです。

なぜか？

やはり 日足でのラインの周辺でなくても

短い足見てたら人間は、ポジション取りたくなるから。

カネがダイレクトに直結してる世界だから、

欲が究極に出るのが投資の世界ですね。

そしてそれに精神が喰われてしまう。

んでそういった場合なんだけど、

結構単純な方法だけど効果を発揮するのが

「痛み」なんかのマイナスの感情を利用することです。

要するに、 日足のラインとかゾーンの周辺でもなんでもないので

エントリーしちゃったとします、

そうしたら 自分の体をつねって痛みを与える、とかですね。

あとは そういうことを自分がやったら、食事抜きにするとかも

あります。

以前紹介した野田さんなんかは  
自分に骨折までさせて覚えさせてるけど

そこまでやらなくてもいいかもしれないけど  
「痛み」はそのように活用します。

この辺は表面の人間の意識だけではコントロールできないことから、

痛みなんかを効果的に使うってのが結構よいと

経験上思います。

ここで自分の精神を教育するっていう結構危ないアプローチだけど

大事なアプローチでして、

ここでルール破ったら 思いっきり手をつねるとかですね、

そういう痛みを覚えさせると 自分がルール通りに動けるように

なってきますね。

さすがに 毎回ポジポジ病やって つねってたら

物理的に痛いからもう ポジポジしたくなくなりますね。

だから自営業ってのは他人が自分の教育をしてくれるわけじゃなく

自分で

自分の教育していかないといけないから

面白い職種ですよ。

こうやって自分と対話していくことは大事だけど

そうやって 日足のライン近辺だけで勝負できるようになると

やはり人生がそこから変わっていくわけですから

大事なことですな。

では！



【資産10兆バフェットは大衆投資家が  
暴落で焦ってるところで買う】（億万長者バフェット学）

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8042063/buffet1/>

【億万長者のバフェットが避けたがる  
「コモディティ型企業」について知る！】（億万長者バフェット学）

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8042063/buffet2/>

